

平成 23 年 11 月 25 日

気象庁予報部予報課

台風解析・予報情報 XML の解説

1 全体構成

Report

Control

Head

Body

管理部

ヘッダ部

内容部

2 各部の構成と内容

(1) 管理部

管理部の構成

Control

Title	情報名称
DateTime	発表時刻
Status	運用種別
EditorialOffice	編集官署名
PublishingOffice	発表官署名

Control 部の詳細

タグ	解説
Title	「情報名称」 電文の種別を示すための情報名称を示す。“台風解析・予報情報（3日予報）”固定。
DateTime	「発表時刻」 発表時刻。未来時刻にはならない。“2009-08-03T19:21:30Z”のように協定世界時で記述する。
Status	「運用種別」 本情報の位置づけ。“通常”“訓練”“試験”のいずれかを記載。“訓練”“試験”は正規の情報として利用してはならないことを示す。
EditorialOffice	「編集官署名」 実際に発表作業を行った「編集官署名」を示す。“気象庁本庁”。
PublishingOffice	「発表官署名」 本情報を業務的に発表した「発表官署名」を示す。“気象庁予報部”。

(2)ヘッダ部

ヘッダ部の構成

Head

Title	標題
ReportDateTime	発表時刻
TargetDateTime	基点時刻
TargetDuration	基点時刻からの取りうる時間
EventID	識別情報
InfoType	情報形態
Serial	情報番号
InfoKind	スキーマの運用種別情報
InfoKindVersion	スキーマの運用種別情報のバージョン
Headline	見出し要素

Head 部の詳細

タグ	解説
Title	「 標題 」 情報を示す標題。“ 台風解析・予報情報 ” 固定。
ReportDateTime	「 発表時刻 」 本情報の公式な発表時刻を示す。“ 2009-08-04T04:25:00+09:00 ” のように日本標準時で記述する。
TargetDateTime	「 基点時刻 」 本情報の対象となる時刻・時間帯の基点時刻を示す。“ 2009-08-04T03:00:00+09:00 ” のように日本標準時で記述する。
TargetDuration	「 基点時刻からの取りうる時間 」 本情報の対象が時間幅を持つ場合、TargetDateTime を基点とした時間の幅を示す。有効期間を示す場合が多い。台風解析・予報情報では、“ PT72H ” で「 基点時刻 」から 72 時間後までとなる。
EventID	「 識別情報 」 台風解析・予報情報では “ TC0910 ” 等 TC 番号を記述する。
InfoType	「 情報形態 」 本情報の形態を示す。“ 発表 ” “ 訂正 ” “ 取消 ” のいずれかを記述する。
Serial	「 情報番号 」 台風解析・予報情報の情報番号を記述する。
InfoKind	「 スキーマの運用種別情報 」 同一スキーマ上における情報分類に応じた運用を示す種別情報である。“ 台風解析・予報情報 (3 日予報) ” と記述する。
InfoKindVersion	「 スキーマの運用種別情報のバージョン 」 スキーマの運用種別情報におけるバージョン番号を示す。本解説のバージョン番号は “ 1.0_0 ”。
Headline	「 見出し要素 」 防災気象情報事項となる見出し要素を示す。
Text	「 見出し文 」 台風解析・予報情報では要素内に何も記述しない。

(3)内容部

内容部の構成

Body

Meteorological Infos	予報の項目
Meteorological Info	予報の内容
DateTime	予報・観測時刻

Body 部の詳細

タグ	解説
Meteorological Infos	予測・観測の種別として台風情報を記述する。属性 type は“台風情報”の値をとり、内容を示す。
Meteorological Info	台風情報における予報や観測事項の時間を示す。
DateTime	予報や観測時刻を示す。属性 type は“実況”(個別要素ア参照)“推定 1 時間後”(個別要素イ参照)“予報 X 時間後”(個別要素ウ参照)の値をとる。

個別要素の詳細

ア 「実況」の詳細

Meteorological Info

DateTime	観測時刻
Item	実況の内容
Kind	個々の実況の内容
Property	実況要素
Type	要素名
Area	対象
Name	対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	
DateTime	観測時間の基点時刻を“ 2009-08-04T03:00:00+09:00 ”のように日本標準時で記述する。属性 type は“ 実況 ”の値をとり、台風情報の分類が「実況」であることを示す。
Item	台風情報「実況」の内容を示す。
Kind	台風情報「実況」の個々の要素を示す。
Property	台風情報「実況」の要素の詳細事項を示す。
Type	要素名を記述する。“ 呼称 ”の場合、台風の呼称・番号等を示す。
Kind	
Property	
Type	要素名を記述する。“ 階級 ”の場合、熱帯擾乱種類・大きさ階級・強さ階級を示す。
Kind	
Property	
Type	要素名を記述する。“ 中心 ”の場合、台風の中心に関する諸要素（中心位置・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。
Kind	台風の呼称の注意事項・付加事項の値が、“ 台風消滅（温帯低気圧化）”、“ 台風消滅（熱帯低気圧化）”、“ 台風発生の可能性が小さくなった ”の場合は省略される。
Property	
Type	要素名を記述する。“ 風 ”の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）及び警戒領域（暴風域・強風域）に関する諸要素を示す。
Area	台風情報「実況」の対象地域を示す。
Name	対象地域名として“ 熱帯低気圧 ”と記述する。

イ 「推定 1 時間後」の詳細

Meteorological Info

DateTime	基点時刻
Item	予報の内容
Kind	個々の予報の内容
Property	予報要素
Type	要素名
Area	対象
Name	対象の名称

タグ	解説
Meteorological Info	台風の観測時刻後 1 時間の推定値がある場合に付加され、省略される場合がある。
DateTime	観測時刻後 1 時間の基点時刻を “ 2009-08-04T04:00:00+09:00 ” のように日本標準時で記述する。属性 type は “ 推定 1 時間後 ” の値をとり、台風情報の分類が「推定 1 時間後」であることを示す。
Item	台風情報「推定 1 時間後」の内容を示す。
Kind	台風情報「推定 1 時間後」の個々の要素を示す。
Property	台風情報「推定 1 時間後」の要素の詳細事項を示す。
Type	要素名を記述する。“ 階級 ” の場合、熱帯擾乱種類・大きさ階級・強さ階級を示す。
Kind	
Property	
Type	要素名を記述する。“ 中心 ” の場合、台風の中心に関する諸要素（中心位置・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。
Kind	
Property	
Type	要素名を記述する。“ 風 ” の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）及び警戒領域（暴風域・強風域）に関する諸要素を示す。
Area	台風情報「推定 1 時間後」の対象地域を示す。
Name	対象地域名として熱帯低気圧と記述する。

ウ 「予報 X 時間後」の詳細

Meteorological Info

DateTime	基点時刻
Item	予報の内容
Kind	個々の予報の内容
Property	予報要素
Type	要素名
Area	対象
Name	対象の名称

タグ	解説
Meteorological Info	台風の予報値がある場合に付加される。省略される場合がある。
DateTime	予報期間の基点時刻を “ 2009-08-05T03:00:00+09:00 ” (8月4日3時の24時間後)のように日本標準時で記述する。属性 type は、“予報 X 時間後”の値をとり、台風情報の分類が「予報 X 時間後」であることを示す。X は 3,6,9,12,15,18,21,24,45,48,69,72 の値を取りうる。
Item	台風情報「予報 X 時間後」の内容を示す。
Kind	台風情報「予報 X 時間後」の個々の要素を示す。
Property	台風情報「予報 X 時間後」の要素の詳細事項を示す。
Type	要素名を記述する。“階級”の場合、熱帯擾乱種類・強さ階級を示す。
Kind	
Property	
Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素(予報円・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧)を示す。ただし、X が 3,6,9,15,18,21 の場合、存在域は省略する。
Kind	
Property	
Type	要素名を記述する。“風”の場合、風(最大風速・最大瞬間風速)及び警戒領域(暴風警戒域)に関する諸要素を示す。
Area	台風情報「予報 X 時間後」の対象地域を示す。
Name	対象地域名として熱帯低気圧と記述する。

(例1) 「呼称」の詳細 (/Kind/Property/Type =呼称) /TyphoonNamePart

例	解説
<pre><TyphoonNamePart> <Name>MORAKOT</Name> <NameKana>モーラコット</NameKana> <Number>0908</Number> <Remark>台風発生</Remark> </TyphoonNamePart></pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台風呼名についての諸要素を示す。 ・ 台風の英字の呼名を示す: 台風委員会が定める呼名“ DAMREY ” ~ “ SAOLA ”(CREX 表 B19209 に示すものと同じ。) 域外から入る熱帯低気圧の呼称、 または記述なし(空タグ)。 ・ 台風のかなの呼名を示す: 台風委員会が定める呼名に対応したカタカナ表記“ ダムレイ ” ~ “ サオラー ”(CREX 表 B19209 に示すものと同じ。) 域外から入る熱帯低気圧の呼称のカタカナ表記、 または記述なし(空タグ)。 ・ 台風番号を示す。または記述なし(空タグ)。 ・ 注意事項・付加事項を示す: “ 台風発生 ”、 “ 台風発生(域外から入る) ”、 “ 台風消滅(域外へ出る) ”、 “ 台風消滅(温帯低気圧化) ”、 “ 台風消滅(熱帯低気圧化) ”、 “ 台風発生の可能性が小さくなった ”、 “ 発表間隔変更(毎時から3時間毎) ”、 “ 発表間隔変更(3時間毎から毎時) ”、 “ 台風発生予想 ”、 “ 温帯低気圧化しつつある ”、 または記述なし(空タグ)。

(例2) 「階級」の詳細 (/Kind/Property/Type =階級) /ClassPart

例	解説
<pre><ClassPart> <jmx_eb:TyphoonClass type="熱帯擾乱種類">台風(TY)</jmx_eb:TyphoonClass> <jmx_eb:AreaClass type="大きさ階級">大型</jmx_eb:AreaClass> <jmx_eb:IntensityClass type="強さ階級">非常に強い</jmx_eb:IntensityClass> </ClassPart></pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風の階級：“台風(TY)”、“台風(STS)”、“台風(TS)”、“熱帯低気圧(TD)”、“ハリケーン(Hurricane)”、“発達した熱帯低気圧(Tropical Storm)”、“温帯低気圧(LOW)”、または記述なし(空タグ)。 ・台風の大きさ：“大型”、“超大型”、または記述なし(空タグ)。「予報 X時間後」では省略する。 ・台風の強さ：“強い”、“非常に強い”、“猛烈な”、または記述なし(空タグ)。

(例3) 「中心」の詳細 (/Kind/Property/Type =中心) /CenterPart

例	解説
<pre> <CenterPart> <jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度)" condition="正確" description="北緯 27.4 度東経 127.7 度">+27.4+127.7/</jmx_eb:Coordinate> <jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度分)" condition="正確" description="北緯 27 度 25 分東経 127 度 40 分">+2725+12740/</jmx_eb:Coordinate> <Location>与論島の西北西約 80km</Location> <jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="1 6 方位漢字">北</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description="14 ノット ">14</jmx_eb:Speed> <jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="km/h" description="1 時間に 25 キロ ">25</jmx_eb:Speed> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風の中心位置:「実況」及び「推定 1 時間後」においては、台風の中心位置を記述する。 <ul style="list-style-type: none"> - 台風の中心位置の確度:「実況」において属性 condition を記述する。属性の取りうる値は、“正確”、“ほぼ正確”、“不確実”。台風の呼称の注意事項・付加事項の値が、“台風消滅(熱帯低気圧化)”、“台風消滅(温帯低気圧化)”、“台風発生の可能性が小さくなった”の場合は省略される。 - 台風の中心位置の緯度経度(0.1 度単位、度分単位) ・台風の存在域:下記台風の存在地域・存在方向・存在地域名から台風の中心までの距離いずれかの組み合わせによって記述する。 <ul style="list-style-type: none"> - 台風の存在地域:“釧路市”、“日本の東”など(CREX 表 B19197 に示すものと同じ)、または記述なし。 - 台風の存在方向:“の北北東”、“の北東”~“の北北西”、“の北”、“近海”、“付近”、“北部”、“南部”、“中部”、“東部”、“西部”、または記述なし。 - 存在地域名から台風の中心までの距離(km):“10”~“3000”、または記述なし。 ・台風の移動方向:“北”、“北北東”~“北西”、“北北西”、または記述なし(空タグ)。空タグの場合、属性、condition="不定"、description="不定"が記述される。 ・台風の移動速度(ノット):“6”~“100”、または空タグ。空タグの場合、属性 condition="ゆっくり"、description="ゆっくり"、または、属性 condition="ほとんど停滞"、description="ほとんど停滞"が記述される。 ・台風の移動速度(km/h):“10”~“190”、または空タグ。空タグの場合、上記の台風の移動速度(ノット)と同様に属性が記述される。

<pre> <jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧 940 ヘクトパスカル">940</jmx_eb:Pressure> </CenterPart> <CenterPart> <ProbabilityCircle type="予報円"> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度)" description="北緯 31.7 度東経 130.5 度">+31.7+130.5</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度分)" description="北緯 31 度 40 分東経 130 度 30 分">+3140+13030</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字" condition="全域" description="全域" /> <jmx_eb:Radius type="70 パーセント確率半径" unit="海里" description="中心が 70 パーセントの確率で入る予報円の半径 100 海里">100</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="70 パーセント確率半径" unit="km" description="中心が 70 パーセントの確率で入る予報円の半径 190 キロ">190</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> </jmx_eb:Axes> </ProbabilityCircle> <Location>鹿児島市付近</Location> <jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16 方位漢字">北東</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description="15 ノット">15</jmx_eb:Speed> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風の中心気圧 (hPa): “ 800 ” ~ “ 1100 ”。 ・予報円: 「予報 X 時間後」においては予報円を記述する。 ・予報円の中心位置 (度): 予報円の中心位置の緯度経度を 0.1 度単位で記述する。 ・予報円の中心位置 (度分): 予報円の中心位置の緯度経度を度分単位で記述する。 ・予報円の半径の方向: 空タグ。属性 condition および description の値は “ 全域 ” と記述する。 ・台風の中心が 70% の確率で入る予報円の半径 (海里): “ 5 ” ~ “ 1600 ”。 ・台風の中心が 70% の確率で入る予報円の半径 (km): “ 10 ” ~ “ 3000 ”。 ・予報円の中心の存在域: 上記「実況」及び「推定 1 時間後」に記述する「台風の中心位置」中の「台風の存在域」と同様に記述する。「予報 3,6,9,15,18,21 時間後」の場合省略される。 ・台風の移動方向: 上記「台風の中心位置」における「台風の移動方向」と同様に記述する。 ・台風の移動速度: 上記「台風の中心位置」における「台風の移動速度」と同様に記述する。
---	---

<pre><jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="km/h" description="1 時間に 30 キロ ">30</jmx_eb:Speed> <jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧 950 ヘクトパスカ ル">950</jmx_eb:Pressure> </CenterPart></pre>	<p>・台風の中心気圧：上記「台風の中心位置」における「台風の中心気圧」と同様に記述する。</p>
--	---

(例4) 「風」の詳細 (/Kind/Property/Type =風) /WindPart /WarningAreaPart

例	解説
<pre> <WindPart> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心 付近の最大風速 90 ノット">90</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="中心付近" description="中心付近 の最大風速 45 メートル">45</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="ノット" description="最大瞬間風速 130 ノット ">130</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="m/s" description="最大瞬間風速 65 メートル ">65</jmx_eb:WindSpeed> </WindPart> <WarningAreaPart type="暴風域"> <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 50 ノット 以上">50</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 25 メートル 以上">25</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> </jmx_eb:Axis> </jmx_eb:Axes> </jmx_eb:Circle> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風についての諸要素を示す。以下に「実況」及び「推定 1 時間後」の場合を示す。 ・ 風速についての諸要素として最大風速を示す(ノット): “ 30 ” ~ “ 200 ”。 condition は、属性自体を省略する場合と値が“ 中心付近 ”、“ 中心付近を除く ”の場合がある。 description は、“ 最大風速 ”の前に“ 中心付近の ”、“ 中心付近を除いて ”が付加される場合と何も付加されない場合がある。 ・ 風速についての諸要素として最大風速を示す(m/s): “ 15 ” ~ “ 105 ”。 condition、description の値の取り方は unit がノットの場合に同じ。 ・ 風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す(ノット): “ 30 ” ~ “ 200 ”。 ・ 風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す(m/s): “ 15 ” ~ “ 105 ”。 ・ 警戒領域部分についての諸要素として「実況」及び「推定 1 時間後」では暴風域を示す。 ・ 警戒領域(暴風域)の風速を示す: “ 風速 50 ノット以上 ”。 ・ 警戒領域(暴風域)の風速を示す: “ 風速 25 メートル以上 ”。 ・ 警戒領域(暴風域)の諸要素を示す。 ・ 暴風域の広域側の(長径)方向: “ 北東 ”、“ 東 ” ~ “ 北西 ”、“ 北 ”、または記述なし(空タグ)。

<pre> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="190 海里">190</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="350 キロ">350</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="100 海里">100</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="190 キロ">190</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> </jmx_eb:Axes> </jmx_eb:Circle> </WarningAreaPart> <WarningAreaPart type="強風域"> <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 30 ノット 以上">30</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 15 メートル 以上">15</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="350 海里">350</jmx_eb:Radius> </pre>	<p>空タグの場合、属性 condition= “全域”、description= “全域” を記述する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴風域の広域側の半径（長径）（海里）：“5” ~ “1600”、または記述なし（空タグ）。空タグの場合、属性 condition= “なし”、description= “なし” を記述する。 ・暴風域の広域側の半径（長径）（km）：“10” ~ “3000”、または記述なし（空タグ）。空タグの場合、属性 condition= “なし”、description= “なし” を記述する。 ・広域側の方向が “全域” の場合省略される。 ・暴風域の狭域側の（短径）方向：“北東”、“東” ~ “北西”、または “北”。 ・暴風域の狭域側の半径（短径）（海里）：“5” ~ “1600”。広域側の方向が “全域” の場合省略される。 ・暴風域の狭域側の半径（短径）（km）：“10” ~ “3000”。広域側の方向が “全域” の場合省略される。 ・警戒領域部分についての諸要素として「実況」及び「推定 1 時間後」では強風域を示す。 ・警戒領域（強風域）の風速を示す：“風速 30 ノット以上”。 ・警戒領域（強風域）の風速を示す：“風速 15 メートル以上”。 ・警戒領域（強風域）の諸要素を示す：上記「警戒領域（暴風域）」と同様に記述される。
---	--

<pre> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="650 キロ">650</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="230 海里">230</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="430 キロ">430</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> </jmx_eb:Axes> </jmx_eb:Circle> </WarningAreaPart> <WindPart> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心 付近の最大風速 80 ノット">80</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="中心付近" description="中心付近 の最大風速 40 メートル">40</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="ノット" description="最大瞬間風速 115 ノット ">115</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="m/s" description="最大瞬間風速 60 メートル ">60</jmx_eb:WindSpeed> </WindPart> <WarningAreaPart type="暴風警戒域"> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風についての諸要素を示す。以下に「予報 X 時間後」の場合を示す。 ・ 風速についての諸要素として最大風速を示す (ノット): “ 30 ” ~ “ 200 ”。 condition は、属性自体を省略する場合と値が "中心付近"、"中心付近を除く" の場合がある。 description は、"最大風速" の前に "中心付近の"、"中心付近を除いて" が付加される場合と何も付加されない場合がある。 ・ 風速についての諸要素として最大風速を示す (m/s): “ 15 ” ~ “ 105 ”。 condition、description の値の取り方は unit がノットの場合に同じ。 ・ 風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す (ノット): “ 30 ” ~ “ 200 ”。 ・ 風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す (m/s): “ 15 ” ~ “ 105 ”。 ・ 警戒領域部分についての諸要素として「予報 X 時間後」では暴風警戒域を示す。
---	--

<pre> <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 50 ノット 以上">50</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 25 メートル 以上">25</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="290 海里">290</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="540 キロ">540</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="200 海里">200</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="370 キロ">370</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> </jmx_eb:Axes> </jmx_eb:Circle> </WarningAreaPart> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・警戒領域(暴風警戒域)の風速を示す：“風速 50 ノット以上”。 ・警戒領域(暴風警戒域)の風速を示す：“風速 25 メートル以上”。 ・警戒領域(暴風警戒域)の諸要素を示す。 ・暴風警戒域の広域側の(長径)方向：“北東”、“東”～“北西”、“北”、記述なし(空タグ)。空タグの場合、属性 condition=“全域”、description=“全域”を記述する。 ・暴風警戒域の広域側の半径(長径)(海里):“5”～“1600”、または記述なし(空タグ)。空タグの場合、属性 condition=“なし”、description=“なし”を記述する。 ・暴風警戒域の広域側の半径(長径)(km):“10”～“3000”、または記述なし(空タグ)。空タグの場合、属性 condition=“なし”、description=“なし”を記述する。 ・広域側の方向が“全域”の場合省略される。 ・暴風警戒域の狭域側の(短径)方向：“北東”、“東”～“北西”、または“北”。 ・暴風警戒域の狭域側の半径(短径)(海里):“5”～“1600”。広域側の方向が“全域”の場合省略される。 ・暴風警戒域の狭域側の半径(短径)(km):“10”～“3000”。広域側の方向が“全域”の場合省略される。
---	--

(例5) 「熱帯低気圧」の詳細 (/Area/Name =熱帯低気圧) /jmx_eb:Circle

例	解説
<pre> <jmx_eb:Circle type="強風域"> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度)" description="北緯 27.4 度東経 127.7 度 ">+27.4+127.7/</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度分)" description="北緯 27 度 25 分東経 127 度 40 分 ">+2725+12740/</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="350 海里">350</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="650 キロ">650</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="230 海里">230</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="430 キロ">430</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> </jmx_eb:Axes> </jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Circle type="予報円"> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度)" description="北緯 28.0 度東経 127.8 度 ">+28.0+127.8/</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置(度分)" description="北緯 28 度 00 分東経 127 度 50 分 ">+2800+12750/</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字" condition="全域" description=" 全域" /> <jmx_eb:Radius type="70 パーセント確率半径" unit="海里" description="中心が 70 パーセントの確率で入る予報円の半径 30 海里">30</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="70 パーセント確率半径" unit="km" description="中心が 70 パ </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・「実況」及び「推定 1 時間後」においては強風域を示す。 ・中心位置(度、度分)及び、強風域の諸要素として広域側の(長径)方向、半径(長径:海里、km)、狭域側の(短径)方向、半径(短径:海里、km)を示す。広域側の方向が全域の場合、狭域側の方向、半径は省略される。 <ul style="list-style-type: none"> ・「予報 X 時間後」においては予報円を示す。上記(例3)の中心における ProbabilityCircle と同様に記述する。

<pre> セントの確率で入る予報円の半径 60 キロ">60</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axis> </jmx_eb:Axes> </jmx_eb:Circle></pre>	
--	--

以上